令和7年度 第3回 豊後高田市定例記者会見【資料】

配布日 令和7年11月25日(火)10:30~

地域の活力は『人』

~このまちに確かな未来を~

令和7年度豊後高田市一般会計補正予算 (第4号) の概要について

補正額

3億6,661万3千円*

補正後の予算総額

180億4,013万5千円

(歳入) _____(単位:千円)

款		補正前の額	補正額	計
14	国庫支出金	2,502,516	566	2,503,082
15	県支出金	1,507,486	587	1,508,073
18	繰入金	1,186,129	136,692	1,322,821
19	繰越金	190,270	214,495	404,765
20	諸収入	312,119	1,873	313,992
21	市債	1,827,200	12,400	1,839,600
歳入合計		17,673,522	366,613	18,040,135

(歳出) _____(単位:千円)

款		補正前の額	補正額	計
1	議会費	165,806	1,257	167,063
2	総務費	2,857,070	311,747	3,168,817
3	民生費	5,332,817	9,055	5,341,872
4	衛生費	1,673,188	△ 5,229	1,667,959
6	農林水産業費	1,450,457	5,102	1,455,559
7	商工費	666,758	16,292	683,050
8	土木費	1,648,601	3,548	1,652,149
9	消防費	567,719	18,415	586,134
10	教育費	1,451,212	6,426	1,457,638
歳出合計		17,673,522	366,613	18,040,135

※「歳入歳出の内訳・明細」は、別紙「豊後高田市一般会計歳入歳出補正予算事項別明細書(第4号)のとおりです。

令和7年度豊後高田市一般会計補正予算 (第4号) の概要について

今回の補正予算は、農産物等直売所の販売促進を支援するための玉津まちの駅夢むすびにおける調理用機器の更新に対する補助、豪雨等の被害を未然に防止するための林道の法面を補修する事業費、全国瞬時警報システム(J-アラート)の機器更新事業費、食料品等価格高騰に伴う学校給食材料費の増額経費について計上しています。

そのほか、前年度決算剰余金の法定積立金や過年度で受け入れた国県支出金の精算償還金、給与改定による人件費などを計上しています。

(詳細は別紙「補正予算参考資料」のとおり)

行事・イベント

CONTENTS

●豊後高田昭和の町冬祭り

11月29日(土)~12月27日(土)

●国宝富貴寺大堂 紅葉の夜景(ライトアップ) 11月30日(日)~12月7日(日)

●若宮八幡神社秋季大祭・裸祭り

12月 5日 (金) ~7日 (日)

●くにさき六郷温泉めぐりスタンプラリー

12月15日(月)~令和8年3月15日(日)

●令和8年豊後高田市二十歳のつどい

令和8年1月2日(金)

●ホーランエンヤ

令和8年1月4日(日)

豊後高田昭和の町冬祭り

商工観光課 ☎ 0978-25-6219

昭和100年記念事業 第4弾

期間

11月29日(土)~12月27日(土)

場所

昭和の町商店街等

概要

昭和100年記念事業の一環として、昭和の町への誘客を促し、商店街の消費拡大と活性化を図るためのイベントを開催します。

①コスプレ・フォトフェス

日時:11月29日(土)11:00~19:30

場所:豊後高田昭和の町

②昭和の町写真展

期間:11月29日(土)~12月27日(土)9:00~17:00

場所:昭和のまち・てらす

③昭和の町周遊レシートラリー

期間:11月29日(土)~12月27日(土)

4昭和のまち灯り

期間:11月29日(土)~12月27日(土)

会場:新町1・新町2・中央通・駅通商店街、昭和のまち・

てらす、宮町ロータリー



詳しくは、 こちら▶

(市HP)



国宝富貴寺大堂 紅葉の夜景 (ライトアップ)

商工観光課 ☎ 0978-25-6219

日時

- ①11月30日(日)
- ②12月 1日 (月) ~4日 (木)
- ③12月 5日 (金) ~7日 (日)
- ※点灯時間 17:30~20:00 (正面扉開扉·堂内参拝可能)
- ※雨天の場合は、中止します。
- ※1・3は【拝観料】一般・高校生:500円 小・中学生:150円
- ※②はライトアップ時の拝観料は無料ですが、イベント維持のためのご協力金(任意)をお願いいたします。



概要

市内でも有数の紅葉スポットとして知られる富貴寺。今年もイチョウやモミジの葉が次第に色づき始めており、11月下旬から 12月上旬頃まで見ごろを迎えます。特に、イチョウの葉がひとしきり落ちる頃には、まさに境内一面に黄色のじゅうたんをいっぱいに敷き詰めたような、色鮮やかな光景を目にすることができます。紅葉の夜景を楽しんでいただくため、ライトアップを実施します。







詳しくは、 こちら▶ (市 H P)



国宝富貴寺大堂 紅葉の夜景 (ライトアップ)

商工観光課 ☎ 0978-25-6219

特別企画

てんだいしょうみょう

※天台宗九州東教区仏教青年会による天台声明が行われます。

≪天台声明とは≫

法要儀式に際し、お経などに旋律・抑揚を付けて唱える仏教 ^{せいがっきょく} 声楽曲です。長い歴史を持つ天台宗の僧侶が昔から現在まで 法要儀式で使用しており、今では声明公演を行うこともあります。

②ボンネットバス無料送迎(要事前申込 大着20名様)

12月7日(日) 市役所 (農協玄関前) ⇔ 富貴寺間

■運行時間 17:30 市役所発 ⇒ 17:50 富貴寺着 18:50 富貴寺発 ⇒ 19:10 市役所着

※大堂にて、富貴寺によるガイド付きです。

※7日は若宮八幡秋季大祭・裸祭り(お上り)が行われます。 20時ごろ、御神輿を担いだ川組が市役所近くの桂川を渡りますの で、富貴寺ライトアップ観覧後、御神輿の川渡しをご覧いただけます。

※ボンネットバス申込先(申込受付は電話のみ)

豊後高田市観光まちづくり株式会社 60978-23-1860

蕗里山を守る会





市内の紅葉スポット の見頃状況 (市HP) ▶



商工観光課 ② 0978-25-6219

日 時

12月5日(金)~7日(日)

御神輿入川時間:5日(金)18:15頃

7日(日)20:00頃

場所

御玉橋周辺、桂川河川敷

概要

周年特別

企画

約940年の歴史を誇り、日本三大裸祭りにも数えられる伝統行事です。

世界一とも言われる大たいまつが川面を照らす中、陸組から引き渡された神輿を勇壮な締め込み姿の川組の若者たちが川の中を練り歩きながら対岸へ渡します。

今年は「豊後大たいまつ」が40周年を迎え、特別企画を実施します

- ①太鼓祭り(桂川特設ステージ)
- ②桂川ナイアガラ花火(桂川を横断・御神輿が入川する付近)
- ③紅白饅頭無料配布、両日200パック(11/1から事前に、商工会議所と 花っこルームで、希望者に整理券配布済)
- ④高田高校美術部と高田中学校美術部が記念のぼり作成(桂川周辺 に設置)
- ⑤ミニチュアたいまつ作成展示 (昭和のまち・てらす)







詳しくは、 こちら▶ (市 H P)



くにさき六郷温泉めぐりスタンプラリー

商工観光課 **1** 0978-25-6219

畤

12月15日(月)~ 令和8年3月15日(日)

対象施設

- ①花いろ温泉 ②真玉温泉山翆荘 (スパランド真玉)
- ③海門温泉 4ほうらいの里仙人湯 5夷谷温泉

概要

くにさき六郷温泉の立寄り湯5施設で、入浴する毎に1つスタン プを押印し、各施設のスタンプを集めていくと素敵な賞品がもらえ るイベントです。

くにさき六郷温泉の泉質は、数ある温泉地の中でも「塩類泉」を 楽しめるのが特徴です。「塩類泉」とは、炭酸水素塩泉、硫酸イ オン濃度が高い硫酸塩泉、塩化物泉の3種類からなる泉質です。 5か所のうち4か所スタンプを集めた方には、その場で参加賞 (入浴券1枚)を進呈(先着500名)。5か所全てのスタンプ を集めた方には抽選で、35名の方に特産品詰め合わせをプレゼ ントします。



くにさき六郷温泉活性化推進協議会















令和8年豊後高田市二十歳のつどい

中央公民館 20978-24-2277

日 時

令和8年1月2日(金)

14:00 記念写真撮影 14:15 式典開始予定

場所

中央公民館大ホール

概要

本年度も、式典の前に記念写真撮影を行い、外国籍の方も参加します。

対象者は、平成17年4月2日~平成18年4月1日に生まれた方で、参加予定人数は133名(うち外国籍者8名)です。 ※令和7年11月19日現在

式次第等

▼オープニングアトラクション

- 1. 開式のことば
- 2. 国歌斉唱
- 3. 証書授与(代表者2名へ授与)
- 4. 記念品贈呈(代表者2名へ贈呈)
- 5. 外国籍者へ証書と記念品を授与

- 6. 市長祝辞
- 7. 来賓祝辞
- 8. 来賓紹介
- 9. 参加者代表謝辞(1名)
- 10. 閉式のことば

▼アトラクション



詳しくは、 こちら▶ (市 H P)



ホーランエンヤ

商工観光課 20978-25-6219

日 時

令和8年1月4日(日)9:30頃

場所

桂川(磯町~御玉橋)

概要

江戸時代中期から始まったとされる、300年以上の歴史のある新年を祝う伝統行事「ホーランエンヤ」(県選択無形民俗文化財)が開催されます。

- ①この祭りは、昔、年貢米を島原藩や大阪の蔵屋敷に船で送っていましたが、その廻船の航海の安全と豊漁を祈願する行事。 ※本市は江戸時代、島原藩の飛地でした。
- ②大漁旗などで飾られた宝来船に、締め込み姿の"漕ぎ手"が乗り込み、河口にある琴平(ことひら)宮に参拝した後、『ホーランエンヤ、エンヤノサッサ』の掛け声とともに、1kmほど上流の若宮八幡宮に向かって、満潮の上げ潮に乗って漕いでいきます。 ③途中、船上でエビス・ダイコクの2神に扮した少年が踊りを踊っ
- ③途中、船上でエビス・ダイコクの2神に扮した少年が踊りを踊って祭りを盛り上げ、川岸を埋める観客に船上から紅白の祝餅が投げられます。また、川岸から祝儀が出されると漕ぎ手の若者が寒中の川に飛び込んで受け取りに行く姿に歓声が上がります。



詳しくは、 こちら▶ (市 H P)



主 催

ホーランエンヤ保存会

企画情報課

2 0978-25-6393

·天念寺修正鬼会

令和8年2月23日(月)

- ※各行事・イベントは、現時点の予定または日時未確定の情報です。詳細が決まり次第、リリースさせていただきます。
- ※過去の行事・イベントなどは、市公式ホームページの記事(今日の出来事)でご紹介ができる場合もありますので、 企画情報課広報係までお気軽にお問い合わせください。



今日の出来事 市 H P